

令和 7 年 11 月吉日

総合型選抜合格者 各位

山口大学情報学部

学部からのご案内ページ及び入学準備サイト（Vsign）の利用開始のお知らせ

合格おめでとうございます。

先日ご案内いたしました、「学部からのご案内ページ」及び「入学準備サイト（Vsign）」につきまして、このたび全ての準備が整い、ご利用いただけるようになりましたのでお知らせいたします。

お待たせいたしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。

入学準備サイト（Vsign）では「入学の手引」の「Ⅲ 入学準備編」でご案内しております各種手続（学研災等各種保険の加入手続、各学部等の後援会・同窓会などの加入手続、学生自治団体への加入・賛助など）を行うことができます。つきましては、「入学の手引」及び本お知らせの次ページ以降をご確認いただき、お手続きをお願いいたします。

また、手続きに関してご不明な点、ご質問等がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

●入学準備サイト（Vsign）には次の URL 又は QR コードからアクセスが可能です。

URL : <https://vsign.jp/yamaguchi/extra/gakkensai>



【お問い合わせ先】山口大学情報学部入試担当係

〒755-8611 宇部市常盤台 2-16-1

電話番号：(0836) 85-9009

FAX：(0836) 85-9019

E-mail：en304@yamaguchi-u.ac.jp

令和7年11月吉日

保 護 者 各 位

山口大学工学部教育後援会長

佐 野 真 千 子

教育後援会への入会について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、山口大学工学部教育後援会は「家庭との連絡を密にし、工学部の発展を助け、学生教育の成果を挙げることを目的として、側面から学部及び大学院の発展に寄与すべく諸事業を行うために組織しているものであり、ご入学される学部学生並びに大学院学生の保護者の皆様に新たに会員としてご加入いただくこととなっております。

本会の具体的な事業といたしましては、「学生指導支援」、「就職活動支援」、「卒業・修了時の記念品贈呈」、「課外活動に対する援助（各種サークル等、大学祭、学友会等）」及び「種々の学生教育活動の支援」等がございます。

つきましては、出費多難のおり誠に恐縮ではございますが、入学・進学のお手続きとあわせて、別添の会則第11条に定める教育後援会費を、手続きサイト「Vsign」（外部サイト）にて納入ください。

入学準備に必要な各種手続は山口大学生協に委託しております。詳細は入学の手引Ⅲのほか、こちら< <https://vsign.jp/yamaguchi/extra/gakkensai> >からご確認ください。

末筆ではございますが、今後とも、本会の運営にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

（会費一覧）

	会 費
学部入学生	20,000円
学部3年次編入学生	10,000円
大学院 博士前期課程入学生	10,000円
大学院 博士後期課程入学生 （本学博士前期課程からの進学者含む）	15,000円

*添付の「山口大学工学部教育後援会会則」は令和8年4月1日に「山口大学工学部及び情報学部並びに大学院創成科学研究科（工学系）教育後援会会則」として改正する予定であることを申し添えます。

*本件に関するお問合せは、工学部会計課長（電話(0836)85-9092）へお願いします。

山口大学工学部教育後援会会則

第1条 本会は、山口大学工学部教育後援会（以下、「本会」という。）と称し、山口大学工学部学生（以下、「学部学生」という。）及び山口大学大学院創成科学研究科学生（工学系）（以下、「大学院生」という。）の保護者並びに本会の趣旨に賛同する者をもって組織する。

第2条 本会は、事務局を山口大学工学部（以下、「本学部」という。）内に置く。

第3条 本会は、本学部と家庭との連絡を密にし、学部の発展を助け学生教育の成果を挙げることを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 本学部と家庭との緊密化
- (2) 会員相互の親睦
- (3) 学生教育上必要な援助
- (4) 就職活動の援助
- (5) その他本会の目的を達するために必要な事業

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長、副会長各1名
- (2) 顧問1名
- (3) 理事若干名（学内理事を含む。）
- (4) 監事2名
- (5) 幹事若干名

2 役員の任期は、1年とし、再任を妨げないものとする。

第6条 役員の選出は次のとおりとする。

- (1) 会長及び副会長は、理事の中から互選する。
- (2) 理事及び監事は、候補者として立候補の届け出を行った会員の中から選出し、役員会において承認を得る。ただし、立候補により候補者が得られない場合は、事務局が候補者を選出し、役員会において承認を得る。
- (3) 顧問及び学内理事は本学部教員の中から、幹事は本学部事務職員の中から選出し、役員会の承認を得る。

第7条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、会務を掌理し、本会を代表する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 顧問は、総会及び役員会に参与する。
- (4) 理事は、本会の事業を掌理する。
- (5) 監事は、会計の監督にあたる。
- (6) 学内の顧問及び理事は、会務の執行に参与する。
- (7) 幹事は、庶務、会計の任にあたる。

第8条 会議は役員会とし、毎年1回開く。ただし、必要が生じたときは臨時で開催することができる。

2 総会は、必要に応じて、会長がこれを招集する。

第9条 役員会において行う事項は、次のとおりとする。

- (1) 収支決算及び予算に関する事項
- (2) 会則の変更に関する事項
- (3) 役員（理事、監事）の選出に関する事項
- (4) その他会務に関し必要な事項

第10条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第11条 本会の経費は、次の収入によって支弁する。

(1) 学部学生の会費は、20,000 円（ただし、3 年次編入学生については、10,000 円）、大学院生の会費は、博士前期課程 10,000 円、博士後期課程 15,000 円とし、入会時に一括納入する。

(2) 寄附金

(3) 雑収入

第12条 本学部教育施設拡充等のため必要があるときは、一般業界等より寄附を募集することができる。

この場合の会計は、特別会計として処理する。

第13条 本会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、役員会の議を経て、会長が定める。

附 則

この会則は、昭和30年4月1日から施行する。

この会則は、昭和34年4月1日から施行する。

この会則は、昭和35年11月15日から施行する。

この会則は、昭和36年10月28日から施行する。

この会則は、昭和39年4月1日から施行する。

この会則は、昭和41年4月1日から施行する。

この会則は、昭和44年4月1日から施行する。

この会則は、昭和46年4月1日から施行する。

この会則は、昭和50年4月1日から施行する。

この会則は、昭和50年4月21日から施行する。

この会則は、昭和55年6月7日から施行する。

この会則は、昭和59年6月9日から施行し、昭和60年4月1日から適用する。

この会則は、平成2年6月16日から施行し、平成3年4月1日から適用する。

この会則は、平成3年6月15日から施行し、平成3年4月1日から適用する。

この会則は、平成7年6月24日から施行し、平成7年4月1日から適用する。ただし、改正後の第11条の会費の額に関する規定は、平成8年4月1日以降の入学者について適用する。

この会則は、平成8年6月29日から施行し、平成8年4月1日から適用する。ただし、改正後の第5条第1項第3号の規定にかかわらず、平成10年度までの理事の人数は、次のとおりとする。

平成8年度 36 名

平成9年度 37 名

平成10年度 38 名

この会則は、平成13年7月14日から施行し、平成13年4月1日から適用する。

この会則は、平成16年7月10日から施行する。ただし、改正後の第11条の会費の額に関する規定は、平成17年4月1日以降の入学者について適用する。

この会則は、平成18年7月8日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

この会則は、平成28年7月9日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

この会則は、令和2年7月4日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

この会則は、令和3年7月31日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

この会則は、令和7年4月1日から施行する。

一般社団法人常盤工業会のご案内と 会費納入のお願い

拝啓 山口大学（大学院）ご入学、誠におめでとうございます。これからの大学生活に夢を馳せ、希望に満ちておられることと存じます。常盤工業会からも心よりお祝いを申し上げます。

常盤工業会は、山口大学工学部及び情報学部の卒業生や在学生で構成されている同窓会組織です。皆様も入学と同時に本会の会員となりますので、より充実した学生生活を送っていただけるよう本会についてご案内申し上げます。

本会は、山口大学常盤キャンパス正門前の常盤工業会会館を拠点として、山口大学工学部及び情報学部における教育・研究の支援、講演会・講習会の開催や会誌の発行等幅広い活動を行っております。在学生の皆様に対しては、常盤工業会奨学金制度（返還不要の給付型）や企業出資型の冠支援金制度、学業および課外活動優秀者の表彰、学生の自主活動の財政支援等のほか、大学と協力して様々な支援事業を行っております。本会主催の講演会や交流会は、自己研鑽を積む場、情報交換を行う場として非常に有益ですので積極的にご活用いただきたいと思います。

上記、常盤工業会で行っているすべての事業活動は、会員の皆様に納めていただく会費により運営されています。これらの事業をさらに充実させるため、ご入学される皆様には終身会費の納入をお願いしております。皆様にはご負担をおかけすることになりますが、在学中の支援事業だけでなくご卒業後も、常盤工業会の活動に積極的にご参加いただき、生涯にわたる親睦交流、各種サービスを享受いただきたいと思います。ご出費がかさむ折、誠に恐縮ではございますが、ご協力賜りますようなにとぞよろしくお願い申し上げます。終身会費納入手続きにつきましては、次ページをご参照ください。

尚、常盤工業会の活動内容や本会のサービスを活用している学生の声を「活動の紹介」にて紹介しておりますので是非ご覧ください。また常盤工業会のホームページでも、より詳細に会の活動やサービスについて紹介していますので是非アクセスください。

敬具

令和7年11月吉日

一般社団法人 常盤工業会
会長 古林 隆司

終身会費納入方法について

常盤工業会の終身会費は 100,000 円で、入学時より一生涯の会費です。納入方法は、一括全納していただく方法と分割納入していただく方法があります。ご希望に合わせてご選択をお願いいたします。

なお、納入手続きについては、山口大学生協に委託しておりますので入学準備に必要な各種手続きサイト「Vsign」(外部サイト)にてお手続きをお願いいたします。詳細は「入学の手引Ⅲ」のほか、<https://vsign.jp/yamaguchi/extra/gakkensai> をご確認ください。

●一括納入

100,000 円を一括で納入いただく方法です。

手続きサイト「Vsign」にて「一括支払い」をご選択いただき、納入をお願いいたします。

●分割納入

1 回の払込額 12,500 円を、半年ごとに分割（計 8 回）して納入いただく方法です。

第 1 回目分は手続きサイト「Vsign」にて「分割支払い」をご選択いただき、納入をお願いいたします。第 2 回目分以降はゆうちょ銀行口座からの自動払込にて納入いただくことになります。後日、当会より必要書類をお送りいたしますので自動払込のお手続きをお願いいたします。

その他詳細は常盤工業会ホームページ <https://tokiwa-k.sakura.ne.jp/> より、
（HOME＞在学生の方へ＞在学生が納入する会費）をご参照ください。
ご不明な点は事務局までお気軽にお問い合わせください。

●注記

- ・個人情報、ご本人への通信および本会が実施する諸活動を遂行するためにのみ使用し、他の目的に使用することはありません。
- ・領収書は発行されませんので、各種控えの保管をお願いいたします。
- ・一旦納入された会費は返金いたしませんのでご了承ください。

【問合せ先】 一般社団法人常盤工業会 事務局

755-0039 山口県宇部市東梶返 1-10-8

TEL 0836-32-7599 FAX 0836-22-7285

E-mail tokiwa@bc.wakwak.com

<https://tokiwa-k.sakura.ne.jp/>

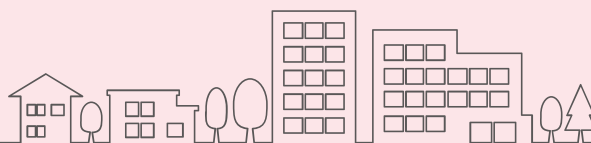


一般社団法人 常盤工業会
(山口大学工学部・情報学部同窓会)

活動の紹介

常盤工業会は学生・卒業生の諸活動を**応援**し
母校の発展と地域社会に**貢献**します

事業概要



講演会・講習会の開催

山口大学工学部及び情報学部の教育研究活動に対する支援

在学生の活動支援

会誌の発行

学術文化交流活動

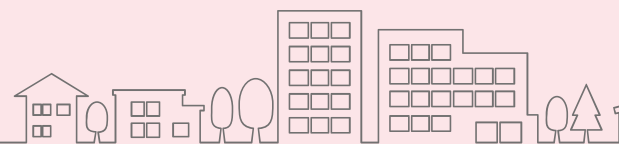
地域交流活動



一般社団法人
常盤工業会

〒755-0039 山口県宇部市東梶返 1-10-8
電話 0836-32-7599 FAX 0836-22-7285
E-mail tokiwa@bc.wakwak.com





ときわ スマート チャレンジ



学生が主体となって自らテーマを見つけ、自由な発想で取り組む活動の財政的支援を行います。

「常盤賞」の表彰



学業優秀者や課外活動優秀者を表彰します。
(対象者は常盤工業会終身会費納入者です。選考は山口大学工学部・情報学部が行います。)

「常盤祭」 支援



常盤キャンパスで開催される大学祭「常盤祭」の実施経費を支援します。

常盤 アドバンスド レクチャー



幅広い分野での技術向上を目指し、大学教員や卒業生を講師として講演会を開催します。全国どこからでも視聴できます。

留学生と 日本人との 交流活動支援



宇部近郊に在住する留学生と日本人が共に学び、交流することができる国際的な活動を行う団体等の活動に対して支援を行います。

卒業生の 活動支援



卒業生が自主的に行う活動（在学学生も参加できる講演会や勉強会、イベント等）に対して支援を行います。



常盤工業会 奨学金



返還を必要としない給付型の奨学金制度です。
(申請できる人は常盤工業会終身会費納入者です。
申請先は山口大学工学部・情報学部です。)

ワンコイン 朝食



一定期間、山口大学生協(常盤キャンパス)の食堂にて対象の朝食がワンコインで購入可能となります。山口大学生協、教育後援会、本会で経費を分担して実施します。

常盤工業会 会館施設



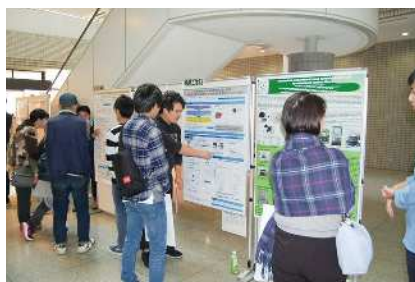
会館は常盤キャンパス正門前に位置しており、貸室(会議室・和室)、宿泊施設があります。在学生または卒業生(会費納入者)は割引料金で利用できます。

会誌「常盤」



年2回(夏・冬)発行しており、常盤工業会、常盤キャンパスの近況やトピックス、卒業生や学生の投稿記事等を紹介しています。学生の皆さんはWEB版が活用できます。

ホーム カミングデー (常盤キャンパス)



大学と共催で開催しています。卒業生、在学生、教員が常盤キャンパスに集い、交流を深める一日です。

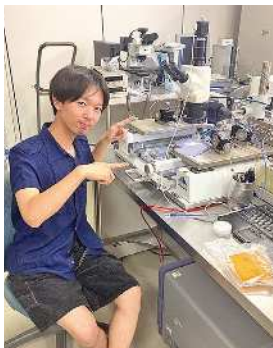
地域同窓会



国内各地に組織されている地域同窓会の会合は、各方面で活躍されている先輩後輩との情報交換の場として有益です。

学生の声

“常盤工業会奨学金” R6年度受給者



student's voice

研究活動に集中 学会発表が貴重な経験に

仁ノ木 亮祐さん (M電気電子情報系専攻1年)

※受給当時

半導体デバイスの研究活動に集中し、国内学会の発表を通じて貴重な経験を積むことができました。この経験を社会人になってからも活かしたいと思います。



student's voice

勉学に注力 留学も経験し英語力も向上

本多 隼人さん (感性デザイン工学科2年)

※受給当時

設計での模型費用や講義の教科書代に充てることができ、勉学に注力することができました。留学にも行き、英語力の向上や異文化交流など今しかできない経験をさせていただきました。

“ときわスマートチャレンジ” R7年度採択団体

student's voice

「プロジェクト R」

山口大学ロボット研究部 代表 小田 貴将さん
(機械工学科 2 年)

福岡で開催されるロボットコンテスト「九州夏ロボコン」に出場し、デザイン賞を受賞することができました。



student's voice

「Just Be Farmers」

新長州ファイブ 代表 甲斐 大駆志さん
(知能情報工学科 4 年)

特徴的な作物の栽培や、農業とITをかけた体験活動を行いました。それにより、これまでの成果を 2025 大阪関西万博で発表することができました。



新入生の皆様へ

執行委員長 松岡 智也
顧問 工学部長 山田 陽一
顧問 学生委員長 吉本 誠

山口大学工学部学友会入会のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様も既にご存知のことと思いますが、工学部生、情報学部生は 2 年次より宇部市にある常盤キャンパスに生活の場を移します。

それと共に吉田キャンパスでの山口大学学生自治団体とは別に、新しく「学友会」という学生自治団体に所属することになります。

山口大学工学部学友会は、常盤キャンパスでの学生生活の発展・向上に努める大学公認の学生自治団体です。主な活動内容として常盤キャンパスにて、大学祭やサークル団体の統括を行っています。

私たちの活動は、皆様の会費によって運営されております。皆様にご入会いただくことで大学祭の開催や、活発なサークル活動等、豊かな学生生活を送っていただくことができます。

つきましては、下記の事項をお読みの上、ご入会の程をよろしく願いいたします。

なお、現在は工学部学友会となっておりますが、令和 8 年 4 月より情報学部も含めるよう改定を予定しています。

会費の納入について

学部	入会金	会費（3 年間分）	合計金額
工学部・情報学部生	3,000 円	12,000 円	15,000 円

皆様の会費は、各団体の活動を通じて様々な形で会員の皆様に還元されます。

また、情報学部生も工学部生と同様に下記納入方法にてお納めください。

● 納入方法

入学準備に必要な各種手続きは、山口大学生協に委託し、手続きサイト「Vsign」（外部サイト）で行っております。詳細は入学の手引Ⅲおよび下記サイトよりご確認ください。

<https://vsign.jp/yamaguchi/extra/gakkensai>

● 学友会費の還元例

- ・ 常盤キャンパスにおける新 2 年生歓迎会、各種イベント等
- ・ 各種サークルの運営費および体育施設の使用管理
- ・ 体育館やグラウンドなどの施設の軽微な備品整備・維持費（ボールの購入・修理 等）
- ・ 常盤地区の大学祭である常盤祭(毎年 11 月に開催)の運営費

上記の他にも、様々な形で学生生活を向上・充実させ、皆様へ還元していきます。

強制ではございませんが、皆様のご協力をお願いいたします。

令和7年11月吉日

保 護 者 各 位

山 口 大 学 工 学 部 長

山口大学工学部及び情報学部並びに大学院創成科学研究科（工学系）
教育後援会ウェブサイトについて（案内）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、合格おめでとうございます。御本人はもとより御家族の皆様のお喜びもまたいかばかりかと拝察申し上げます。

さて、大学生として新たな一步を踏み出すにあたり、御本人及び保護者の皆様におかれましては、大学生活への期待とともに種々御不安がおりかと存じます。本学では大学と保護者の皆様とが連携して学生生活を支援することを目的とした教育後援会を組織し、山口大学工学部及び情報学部並びに大学院創成科学研究科（工学系）教育後援会ウェブサイトにおいて情報提供を行っております。お子様を安心して送り出していただけるよう、令和8年4月の入学式開催後に、同ウェブサイトにおいて、修学や学生生活に関する動画を掲載いたしますので、是非御視聴ください。

敬具

【山口大学工学部及び情報学部並びに大学院創成科学研究科教育後援会（工学系）ウェブサイト】 <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/eng/edsupport/>



担当 山口大学工学部総務企画課総務企画係
TEL 0836-85-9003 FAX 0836-85-9016
E-Mail: en282@yamaguchi-u.ac.jp

令和7年11月吉日

入学前教育に関するご理解とご協力をお願い

総合型選抜入試合格者ならびに保護者の皆様

山口大学情報学部情報学科の総合型選抜入試に合格されましたこと、誠におめでとうございます。来年4月から始まる大学生活を充実して送っていただくために、入学前教育について、学生本人のみならず保護者の皆様にもご理解いただきたく、ご説明いたします。

本学科では、学生諸君に教員を割り当てて個別に指導・相談できるチューター制度、成績優秀な大学院生に気軽に勉強を教えてもらえる学習相談制度、英語が苦手な学生を対象とした英語勉強会等の手厚い学習・生活支援を行っております。

しかし、総合型選抜入試で入学した学生諸君の中には、大学の授業についていけず、留年、さらには、退学してしまう学生が少なからずおります。これは、高校卒業の半年前には進路が決定していることから、周囲の受験生と同様の緊張感を持って勉学に励む機会が少なくなり、大学で学び続けるための基礎学力を身につける機会や勉学に対する姿勢を維持する機会も少なくなることが主な原因であると考えられます。

そこで、本学科では、総合型選抜入試合格者には、入学前教育として、e-ラーニングによる学習に取り組んでいただくことにしております。これまでの大学での傾向分析より、多くの総合型選抜入試合格者には入学前教育に真面目に取り組んでもらっている一方で、一部の合格者におきましては、残念ながら、取り組みが不十分である事例が見受けられます。また、入学前教育への取り組みが不十分な学生は他の学生と比べて留年する可能性が非常に高いことが分かりました。

総合型選抜入試合格者には、入学前教育に真摯に取り組んでいただくことを強くお願い申し上げます。もし入学前教育の学習達成率が低い場合には、大学入学後に、通常の授業に加えて、別途、教育課題に取り組んでいただくことになります。大学での授業に専念し、社会が求める素養を十分に備えた学生として留年することなく卒業していただくため、保護者の皆様にも入学前教育の重要性をご理解いただき、当人を叱咤激励していただきたくお願いする次第です。何卒宜しくお願い申し上げます。

情報学部設置準備委員会委員長
教授 福士 将

令和7年11月吉日

山口大学情報学部情報学科へ入学される皆様へ

ノートパソコンに関するお知らせとお願い

情報学部設置準備委員会委員長 福士 将

推奨ノートパソコン選定委員 黒川 陽太

合格おめでとうございます。いかがお過ごしでしょうか？

情報学部情報学科では、原則として、学部生と大学院生は（在学中は）、学科で定めた仕様を満たすノートパソコンを所持して授業等で使用するという規則を定めています。2026年度入学者のノートパソコンの仕様は以下のWeb ページに 2026 年 1 月中旬以降に掲載されます。

<http://www.csse.yamaguchi-u.ac.jp/takers/gakka-pc/>



入学時までにはこの仕様を満たすノートパソコンをご準備ください。準備の方法は別紙の「ノートパソコン所持のお願い（重要）」を参照してください。

ご不明な点など御座いましたら、担当教員の黒川（E-mail: ykurokawa@yamaguchi-u.ac.jp）までお問い合わせ下さい。